



平成30年4月2日

第59回科学技術週間 放射光科学研究センター（HiSOR）の一般公開

21世紀の科学技術で「量子」は重要なキーワードになっています。光や電子などのミクロな粒子は量子と呼ばれる共通の性質を示します。この量子の性質を巧みに扱う科学技術が、大きく進展し社会に広がろうとしています。

放射光科学研究センターは、高速で飛行する電子からの強力な光（放射光）を用いて、物質や生命の示す不思議な性質の源となっている量子状態を探る研究で世界をリードしています。

第59回科学技術週間にあわせ、未来を担う中高生や一般の皆様にご紹介いたします。科学技術の未来について一緒に考えてみませんか。

記

- 日時：平成30年4月17日（火）～4月26日（木）10:00～15:00
（※日、月は施設利用の都合により除きます）
- 会場：広島大学放射光科学研究センター
- 内容：施設見学・演示（10:00～、13:00～）
セミナー、施設の見学、演示実験
- 参加費：無料
- 対象：中学生、高校生、一般の方（各時間区分で定員40名程度）
- 事前申込：事前準備が必要となるため、参加ご希望の方は、4月13日（金）17:00までにセンター事務室にお申し込みください。
応募多数の場合には、抽選もしくは時間等を相談し調整する場合がございます。申し込み方法は、センターホームページをご覧ください。
※関連 URL（広島大学放射光科学研究センター）
<http://www.hsrb.hiroshima-u.ac.jp>

【お問い合わせ】

広島大学放射光科学研究センター
〒739-0046 広島県東広島市鏡山2丁目313
TEL 082-424-6293（放射光科学研究センター事務室）
E-mail: hisor@hiroshima-u.ac.jp

広島大学放射光科学研究センター (HiSOR) の一般公開

平成30年4月17日～26日

科学技術週間は科学技術の大切さを1人でも多くの人々に理解していただくこと、日本の科学技術をさらに発展させること等を目的に制定され、「発明の日」(4月18日)を含む1週間と定められています。

第59回 **科学技術週間**

21世紀の科学技術で「量子」は重要なキーワードになっています。光や電子などのミクロな粒子は量子と呼ばれる共通の性質を示します。この量子の性質を巧みに扱う科学技術が、大きく進展し社会に広がろうとしています。

放射光科学研究センターは、高速で飛行する電子からの強力な光(放射光)を用いて、物質や生命の示す不思議な性質の源となっている量子状態を探る研究で世界をリードしています。

第59回科学技術週間にあわせ、未来を担う中高生や一般の皆様にご紹介いたします。科学技術の未来について一緒に考えてみませんか。

日時 : 平成30年4月17日(火)～4月26日(木) 10:00～15:00
(※日、月は施設利用の都合により除きます)

会場 : 広島大学放射光科学研究センター
内容 : 施設見学・演示(10:00～、13:00～)
セミナー、施設の見学、演示実験

参加費 : 無料

対象 : 中学生、高校生、一般の方(各時間区分で定員40名程度)

事前申込 : 事前準備が必要となるため、参加ご希望の方は、4月13日(金) 17:00までにセンター事務室にお申し込みください。

応募多数の場合には、抽選もしくは時間等を相談し調整する場合がございます。申し込み方法は、センターホームページをご覧ください。

※関連 URL (広島大学放射光科学研究センター)

<http://www.hsorc.hiroshima-u.ac.jp>